

《Q》喫煙場所の再選定やパネルで覆う等の抜本的改善を

《A》小作駅東口にハウスタイプの喫煙所を設置する

中嶋 勝 議員 (公明党)



駅周辺等公衆喫煙場所での受動喫煙対策の強化を

自分の意思に反して喫煙状態になる、受動喫煙への対策を強化すべきと考える。
質問 公衆喫煙場所についての課題は何か。
市長 周辺にお住いの方から、たばこの煙や臭いに関する苦情が寄せられている。

質問 場所の再選定やパネルで覆う等の抜本的改善を。
市長 小作駅東口に周囲や天井を覆うハウスタイプの喫煙施設を設置する。羽村駅東口は民有地所有者と対策について交渉している。
質問 喫煙者への配慮も必要では。
市長 共存できる環境へ分煙化を推進していく。



質問 街路灯の設置要望にはどう応えているか。
市長 年平均14件の要望がある。その必要性や優先度を判断し、随時設置をしていく。
■その他の質問 「森林環境譲与税」の活用について



《Q》自転車保険加入義務化に対し市の考えは？

《A》東京都条例を周知し、加入を促す。

大塚 あかね 議員 (国民・立憲の会)



自転車保険加入に向けた取り組みを

自転車事故は近年増加傾向にあり、高額な賠償を求められるケースも発生している。このことから、自転車損害賠償保険等への加入義務化を促す条例を制定する自治体も現れている。
質問 自転車損害賠償保険等について市の認識は。
市長 被害者救済、加害者の賠償責任の担保等の観点に立っているものであり、重要であると認識している。
質問 自転車損害賠償保険等への加入義務付けを促す取組みを進めてはどうか。
市長 東京都条例において自転車損害賠償保険の加入



生活に密着した交通手段である自転車

努力義務が規定されているので、これを周知することで市民に加入を促していく。外国人材受け入れ拡大に
対し、羽村市への影響と対応について問う
質問 入管法改正による、羽村市における外国人労働者人口の動向は。
市長 国の受け入れ規模は5年間で34万5150人とされていることから、直ぐに影響は無いと捉えている。
質問 外国人が安心して働き、市民として共に生きていける多文化共生社会の実現に向けた市の取組みは。
市長 第5次長期総合計画に基づき、引き続き外国人住民の支援を行う団体と連携をとりながら、様々な事業を展開し、共生社会の構築に取り組んでいく。

■その他の質問 「郷土博物館の更なる事業の充実を望む」



《Q》SDGsを羽村市の基本構想に

《A》計画策定の段階で普及できるよう検討する

石居 尚郎 議員 (公明党)



SDGs (持続可能な開発目標) を羽村市の基本構想に

質問 *SDGsを研究し総合計画等に反映させ講習会等を実施しては。
市長 次期の長期総合計画策定の段階でSDGsの主旨等についても普及することができるよう検討していく。

若い世代への支援の充実を
質問 LINEなどSNSを活用した情報伝達や相談を充実しては。
市長 SNSによる情報発信は、若者に対する情報伝達手段として有効。用途や効果を整理し、調査・研究する。
幼児教育無償化円滑実施を
質問 保護者や事業者への



SDGsのロゴマーク

早い周知が必要。市の実施予定と方法は。
市長 保護者の皆様に対して丁寧な周知、説明が必要と考える。広報はむらや市公式サイトで周知、その後保護者説明会を開催したい。
質問 保護者への支払いは現物給付が望ましいのでは。
市長 基本的に現物給付が望ましいと捉えている。
買い物に困っている方への支援を急げ
質問 民間の移動販売サービス事業に対して、どのような支援をするのか。
市長 今後の社会経済情勢の変化や市民ニーズの変化を見ながら、適時・適切に対応できるように、調査・研究していく。



*SDGs (エスディー・ジーズ)
…2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されている。

《Q》各事業の縮小だけではなく縮充へむけての取組みは

《A》支え合い助け合う社会を築いていく取組みが必要

富永 訓正 議員 (公明党)



市の財政をどのように立て直していくか

経常収支比率が2年連続で100%を超え、市の財政状況は非常に厳しい。この状況から脱却し、市民とともに、これからの羽村市の未来への軌道をしつかりと作り上げる必要がある。
質問 市民へのわかりやすい財政状況の説明は。
市長 財政の硬直化が進んでいる等についても、広報はむらなどにより分かりやすい説明に努める。



行財政改革関連の資料

構造を目指していくことが重要。安定的な歳入の確保、事務事業の点検・見直しの取組みをさらに進めていく。消費税率UPに伴う
市での取組みについて
東京都や国での消費税増税対策の市民への周知をどう図り、景気対策、生活者支援対策等への準備をどうするか。
質問 市での消費税対策の全体像をどう考えるか。
市長 国の財政支援のもと、市が主体となる事業は、国の補助等を十分に活用し、適切な取組みを進めていく。他の対策等も混乱や不安が生じることのないよう広く周知に努めていく。

学校体育館へのHEATLIN設置はどうなるのか

質問 その取り組みは。
教育長 東京都の補助制度の動向を注視し、補助金の活用を図りつつ、計画的で効果的なスポット式エアコンの導入に向けて取り組む。



《Q》市内に居住する外国人世帯数は

《A》外国人のみ世帯 657、日本人と外国人世帯 337

橋本 弘山 議員（新国会）



外国人住民や外国人労働者の受け入れと共生について
外国人住民が暮らしやすいまちづくりを進めるための国際化の推進や多文化共生に向けた取り組みをさらに推進することが必要である。
質問 外国人労働者の受け入れ拡大は市と該当企業との連携が必要ではないか。
市長 外国人労働者の雇用は今後増加が予想されるため、その動向について注視し、密接な連携による取り組みを進めていく。
質問 今後、共生社会をどう捉え、構築していくのか。
市長 外国人住民の支援を行う市民活動団体との連携による日本語指導や多文化共生の理解促進講座、語学ボランティアの育成講座などの事業を展開していく。



森林環境譲与税の活用が見込まれる森林等の整備

平成31年の諸課題について
質問 元号改元に向けたシステム改修等の準備は。
市長 窓口業務の住民情報システム改修は、ほぼ終了し、適用作業や確認作業を順次行っている。3月下旬には本番環境への適用を行う。
質問 譲与される森林環境譲与税の活用は。
市長 基金を創設し、積立で、保存樹林地の整備や公共施設等における木製品の整備などに活用していく。

《Q》区画整理事業は財政負担を減らす協議を

《A》平成31年度中には機関決定をしていく

印南 修太 議員（新国会）



区画整理区域内で移設されたしらうめ保育園

持続可能な魅力あふれる羽村市を次世代へ
質問 今後3か年の財政健全化に向けてどのように取り組むのか。
市長 歳入・歳出の両面から行財政改革に取組み、事務事業の点検・見直しなどをさらに進めていく。
質問 自然休暇村を民間事業者に売却か譲渡すべきではないか。
市長 現在の指定管理者の委託期間が終了する平成32年度までには、今後の方向性を示していきたい。
質問 土地区画整理事業は、財政負担を減らす協議を今年5月から始めてはどうか。
市長 平成33年度までを事業期間として設定していることから、「事業期間の延伸」「資金計画の見直し」について、国、東京都と継続的に協議を進めている。平成32年度を目途として、平成31年度中には事業計画に位置付けている「事業期間」や「総事業費」等について、市として機関決定をしていく。



質問 工業化に続く最先端医療分野の産業振興により、どのような街の活性化を描いているか。
市長 現在、神明台2丁目地区において施設建設中であるニプロ株式会社は、これまででない新たな業態の企業であり、従業員の市内への流入、関連する事業所の進出、雇用や消費喚起、定住促進などへの効果が予想される。こうした新たな進出企業と連携を図り、周辺環境に配慮しながら、さらなる賑わいと活力の創出を図っていく。

《Q》平成31年度の学童クラブ待機児童数は

《A》2月20日現在、9人である

富松 崇 議員（新国会）



市内の学童クラブ

次代を担う子どもの育成について
放課後子ども教室について
質問 放課後子ども教室の開室日が学校によって異なる理由は。
市長 児童数、使用可能な余裕教室や体育館、校庭などの状況に差があることによるものである。
質問 利用する子どもたちへは同条件の支援を提供すべきと考えるが、いかがか。
市長 平成31年度からは、週2日実施する学校を1校増やす予定である。引き続き、創意工夫をしながら、全小学校週2日開室に向けて、取り組んでいく。



学童クラブについて
質問 市内12箇所の学童クラブのうち、土地や建物を借上げている場所の年間借上料はどうか。
市長 借上料は、平成30年度の決算見込額で、514万6千円である。
放課後子ども総合プランについて
質問 「放課後子ども総合プラン」についてどのようになっているのか。
市長 市内には大手企業や大規模商業施設が進出する計画があることや幼児教育・保育の無償化の実施により、就業者が増加し、放課後子ども教室や特に学童クラブの需要の増加が見込まれる。まずは、学童クラブの市民ニーズを適切に見極めながら、学校を含め、公共施設や民間事業所の活用について、検討していく。

《Q》防災行政無線で「火災の事実なし」が増えているか

《A》平成30年は火災発生4件、事実なし7件である

水野 義裕 議員（羽村21）



防災行政無線

防災行政無線による広報について
質問 最近、「火災の事実なし」が多くなった。
市長 平成28年が火災発生12件、事実なし8件、29年が火災発生12件、事実なし3件、30年が火災発生11件、事実なし7件。
質問 「なかった」の原因と対策は。
市長 原因は、火災報知器を誤って押した、火災報知器の誤作動、料理などの煙を誤認等。誤報を減らす効果的な方策等は、福生消防署とも協議しているが、現在のところない。火災への迅速な対応の面からは、「通報をためらってしまふ」のではなく「通報すること」の大切さや必要性を、広く周知していく。



■その他の質問
「財政の健全化に向けた方策は」「教職員の働き方改革などについて」

《Q》羽村駅ホームに待合室を設置すべきでは

《A》今年度中に設置されることになった

鈴木 拓也 議員（日本共産党）



羽村駅構内の待合室

4年間をふり返って、再度問う
質問 羽村駅に待合室、市民団体掲示板、ブックポスト、期日前投票所などを設置すべきではないか。
市長 待合室は今年度中に設置されることになり、工事がすすめられている。通路拡幅後のスペースは、市民活動等の情報発信の場として利用するなど、様々な検討していく。
質問 住宅リフォーム補助制度を実現すべきではないか。
市長 平成29年度に創省エネルギー化助成制度を見直した際に、次世代住宅化改修工事などのメニューを加えた。

■その他の質問
「木造住宅の耐震化を促進するために問う」



《Q》水上公園は休止の検討前に子どもの意見を聞いたか

《A》市民への説明やお知らせを丁寧に行う

浜中 順 議員（日本共産党）



休止となる水上公園のプール

行政のスリム化は市民の意見を聞き、慎重に
質問 日々の生活を支えてきた予算は、簡単に削るべきではない。水上公園も子どもたちの期待は高い。休止の検討前に子どもたちの意見を聞いたのか。また、どう説明するのか。
市長 プールの休止にあたっては、市民の皆様への説明やお知らせを丁寧に行うとともに、今後の施設利用は、プール施設の再開を含め、市民の皆様や関係団体などの意見も聞きながら方向性を決定していく。

■その他の質問
「4年間の私の一般質問などに関連していることの中で、実現に向けて再確認したいこと」



《Q》西口事業で取得した土地の面積と費用は

《A》昨年末で4万500㎡、45億9千万円である

門間 淑子 議員（市民ネットワーク「いきいき広場」）



都市計画道路3・4・12号線の擁壁工事

羽村駅西口区画整理は具体的な見通しを示すべき
質問 平成31年度中に何を機関決定するのか。
市長 事業期間を平成33年度までと設定している。事業計画の変更を国や東京都と協議している。平成31年度中には、事業期間や総事業費等を決定する。
質問 市長は「お金の有る無しで実施するか否かを判断する事業ではない」と発言した。西口区画整理は行財政改革の対象外か。
市長 市の将来像を実現するために、財政状況を考慮しながら実施して行く事業であると判断しており、対象外ではない。

放射線副読本はどのように使われているか
質問 平成30年度版「放射線副読本」は、どのように届けられ、どのように使われているか。
教育長 小学校に2936冊、中学校に1392冊、教員用に247冊が、11月下旬に文部科学省から直接配送された。小学校では学級での地震や災害に関する安全指導、中学校では理科の放射線の性質と利用などの学習に使用した。いじめに関する授業を行った学校もある。
質問 副読本には「放射線による健康被害はない」と表記している。原発事故当時、12歳から18歳だった子ども233名が甲状腺がんになっている。羽村市も原発事故による健康被害はないとの立場か。
教育長 「安全や健康を守るため避難指示を出した」との記載があり、影響がないとは考えていない。



《Q》地権者への暴言、強要が続く。答弁に反しないか

《A》権利者の受け止め方による。今後も丁寧に対応する

山崎 陽一 議員（世論）



JR踏切のすり減って危険な木製歩道

区画整理撤回要求第48弾
質問 事業費は確実な金額をの規程に反しないか。
市長 事業計画と進捗状況に差があり、資金計画見直しを国・都と協議中である。
質問 JR羽村東部踏切の木製歩道は摩滅して危険だ。職員が日々点検補修、を答弁していたが。
市長 舗装面の劣化が著しく、職員での補修が難しいので2月21日に、舗装打替え及び遮熱性塗装を施した。
質問 『建物移転・補償の案内』に行政不服審査請求の記載が、いまだにないが。
市長 増刷時に調整する。
質問 地権者に対する暴言、強要が続く。『地権者に寄り添った真摯な対応』の市長答弁に反しないか。
市長 権利者それぞれの受け止め方による。今後もより丁寧な対応に努める。
質問 地区内の新築棟数と、新規転入者の建築条件、制限はあるか。
市長 新築数は従前地89棟、仮換地先8棟、合計97棟。土地区画整理法第76条に基づく「建築行為等の制限」を受け市長の許可が必要である。
質問 事業計画見直しのタイムスケジュールは。
市長 財政状況を勘案し現在、事業期間延伸と資金計画の見直しを国、都と協議中。平成31年度中に市として決定する。
広報はむらの市長新春挨拶
その真意を聞く
質問 市の課題は何か。
市長 「一般財源の減少」扶助費の増加「人口減少と高齢化」「公共施設等の老朽化」など他自治体と同様に多くの課題を抱えている。



しぎかいカレンダー

●6月定例会の予定●

日	月	火	水	木	金	土
			5/29	30	31	6/1
			陳情メ		議運	
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
	本会議			本会議	本会議	
16	17	18	19	20	21	22
	本会議		予特 (補正)	常任委	常任委	
23	24	25	26	27	28	29
					本会議	
30						

- 陳情メ…請願・陳情の6月定例会審議予定分の締切
- 議運…議会運営委員会
- 常任委…常任委員会（総務、経済、厚生）
- 予特（補正）…一般会計等予算審査特別委員会

※会議の予定は変更になる場合があります。
詳細は議会事務局までお問合せください。

議会を見よう！知ろう！

～次の定例会は6月～

本会議でどんなことがどのように話し合われているのか、様々な手段で知ることができます。皆さんの暮らしに直結していることばかりです。ぜひご覧ください。

1 議場で傍聴 ライブで！

当日、直接議場へおいでください。

2 ケーブルテレビで生中継

TCN 多摩ケーブルネットワークで、本会議の様子を生中継でご覧になれます。放送日は横のカレンダーをご参照ください。

3 インターネットで録画中継

開催日の3日後から、インターネットで録画中継を見ることができます。

4 会議録で読む

議会終了後2か月程度で会議録ができあがります。冊子または、羽村市公式ウェブサイトから見ることができます。

羽村市公式サイト

<http://www.city.hamura.tokyo.jp/>

羽村市議会 検索



編集後記



【広報委員会委員】
(後列左から) 浜中順委員、富松崇委員、大塚あかね委員、中嶋勝委員、印南修太委員、(前列左から) 山崎陽一副委員長、小宮國暉委員長、西川美佐保委員

新緑が萌え、花々が咲き誇る春となりました。過日、卒業式に参加させていただきました。小中学校ともに、心のこもった歌声が、胸に響き涙を浮かべました。子どもたちの支え合い励まし合いが、この歌声に凝縮されていると感じ、嬉しく思いました。同時に、子どもたちが「層成長できるように条件整備をする行政の役割の重さを再確認しました。

さて、3月議会では、市の財政状況に関する意見が多くありました。その様子をいかにわかりやすく、この「しぎかいのトビラ」に表現し、市民の皆さんに知っていただけるかが、私たち議員に問われています。

(浜中)

発行/羽村市議会 編集/広報委員会
〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 Fax 042 (555) 0889
Tel 042(555)1111 (内線412~414、416)



「しぎかいのトビラ」は、再生紙を使用しています。